

記念塔

江別市立文京台小学校
学校だより No.4
令和6年6月25日(火)
TEL 386-7700
FAX 386-7710



【大麻中学校区 めざす子ども像】
ともに支え合い 夢や可能性に向かって
たくましく生きる子ども

【文京台小学校 重点目標】
「なりたい自分」を描き、他と共に高め合う文京台の子
～子ども一人一人を主語とする文京台の教職員～

～子どもたちの健やかな成長を願う～

校長 田中 美由紀

原始林から聞こえる春ゼミの音が、いつの間にか様々な虫の声と重なり合い、季節がものすごい速さで進んでいることを感じます。木々は色濃く茂り、PTAの環境委員の皆さんが植えてくれた花苗が根付いた花壇には、色とりどりの花が咲いています。北海道にも爽やかな初夏がやってきました。

6月1日(土)文京台小学校で第38回大運動会が実施され、子どもたちの歓声がグラウンドに響きました。子どもたちが「なりたい自分」を意識して最後までがんばる姿に対する、温かい声援と、惜しみない拍手をありがとうございました。6月14日には遠足があり、その合間を縫って新体力テストが実施されています。運動会や新体力テストの時には、大学生ボランティアの皆さんにお手伝いをしていただいています。

このように、保護者を含む地域の皆様に支えられた活動は、登下校の見守りをはじめ、7月20日に行われる「夏祭り」の出店など、多岐にわたっています。子どもたちを見守り育てる土壌の豊かさが、本校の子どもたちの成長に大きな影響を与えていることは間違いありません。感謝を申し上げますとともに、これからも、子どもたちの健やかな成長のためにお力を貸していただければ幸いです。

さて、話は変わりますがSNSが発端のトラブルや事件の報道をよく耳にします。児童生徒が巻き込まれることも少なくありません。以前警察から、年齢が低いほどトラブルに巻き込まれやすいとも聞きました。その危険性を予測できず、簡単に画像を送ってしまうのだそうです。

文京台小学校でも、オンラインゲームやLINEでのトラブルは実際に起きています。自分の子どもが事件やトラブルに巻き込まれることを望む親はいません。だからこそ、子ども自身がスマートフォン等の正しい使い方を知らなければなりません。ハサミも包丁も便利な道具ですが、使い方次第で人を傷つける道具になってしまいます。便利な道具ほど使い方が重要なのです。親が契約して、子どもにスマートフォンを渡しているご家庭がほとんどだと思いますから、それぞれのご家庭で約束があると思います。以前受けた講演会で、家庭のルール作りをするうえで大切なことを教えていただきました。ぜひ、ご家族でも、一度考えてみてください。

- ① 保護者が子どもの利用状況の現状を把握(SNS、動画、チャット、ゲーム)することが大切。
- ② スマホ依存(コンテンツ依存・ゲーム依存・つながり依存)の恐ろしさを保護者が知ることが大切。スマホの利用時間が長くなるとうつ病のリスクも高まる。
- ③ 便利なものだからこそ使い方を学んで正しく使うことが大切。
- ④ ルールがあるから守ることができる。親が貸しているものだからこそ、親子一緒にルールを作り、親もルールを守ることが大切。
- ⑤ 計画・実行・ふり返りが大切。親子でふり返りまで行うことが重要。



← [えべつスマート4Rules\(ルール\)](#)を含め、学校では発達段階に応じた情報教育を行い、その利便性と危険性も学習しています。今年も11月に5年生を対象にした「情報モラル教室」を実施します。みんなで手を携え、子どもたちの健やかな成長を支えていきましょう。文京台の子どもたちのために。

7月17日は「道みんの日」です。北海道の名付け親とされる松浦武四郎が、明治2年(1869年)、明治政府に対し「北加伊道」という名称を提案した日です。松浦武四郎は、江戸時代の終わりから明治にかけて活躍した探検家で、6度に渡る蝦夷地(北海道)の探検を通じて、アイヌの人々とも交流を深め、詳細な記録を数多く残しました。先人たちの思いを未来に生きる子どもたちに繋いでいきたいと思ひます。

